

## □ 要請番号 (JL60916B24)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガボン	H133 感染症・エイズ対策		個別	交替 4代目	2年	・2017/1・2017/2・ 2017/3

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

保健・社会保障・国民連帯省

#### 2) 配属機関名 (日本語)

リーブルビル・外来診療センター

#### 3) 任地 (エスチュエール州リーブルビル市) JICA事務所の所在地 (リーブルビル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

ガボンの首都リーブルビルに2001年に設立されたHIV/エイズ専門の医療機関。主な事業内容は、HIV抗体検査やカウンセリング、HIV/エイズ患者への治療薬の提供、栄養指導、在宅支援などである。予防啓発について2009年10月に保健省とエイズ対策省が再編され1つになったことを受け、予防対策に係る業務にも関与するようになった。首都が所在するエスチュエール州内のHIV患者登録数は約31,270人(2015年)、同センターにおける月の診察件数は約300名である。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

ガボンのHIV/エイズ感染率は4.0%(2012年/UNDP人間開発報告書2014)で若干減少傾向にあるものの、引き続きHIV/エイズ予防対策は国家の重要な課題となっている。ガボンの現状を考慮し、エイズ対策についての知識や経験の共有、HIV/エイズ患者のケア改善、地域住民に対する効果的な予防啓発が必要な中、JICAボランティアへの協力が求められている。配属先には、2008~2014年まで3代の感染症・エイズ対策隊員が派遣されている。前任者は、5S KAIZENの考えに基づいたセンター内のカルテや物品などの整理・管理、栄養指導の導入による患者会の充実、中学校における啓発活動の実施等を行った。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚との協働で、主に以下の活動を行う。

1. 外来診療センターの日常業務のサポート。
2. HIV感染予防とりわけ母子感染予防の強化。(現状の把握や感染予防啓発など)
3. 同センターの業務改善やサービスの向上をねらった取り組み。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先内のデスクトップPC・事務機などの事務機器・用品(同僚と共有)

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚;(20~50代)医師(カウンターパート・30代・女性1名、他2名)・経営管理者(1名)・検査技師(5名)・臨床心理士(4名)・社会福祉士(2名)・看護師(6名)他、HIV/エイズ患者や地域住民など

#### 5) 活動使用言語

フランス語

#### 6) 生活使用言語

フランス語

#### 7) 選考指定言語

## 【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：あるいは専門学校3年卒

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：Word・Excel等PCスキル

### 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

## 【特記事項】

住居は、同性JICAボランティアと同居となる可能性があります。(JVのみ)

※ガボン国への派遣については、同国の今後の治安情勢の動向を見極めながら、その都度安全確認を行った上、最終的な派遣を決定しますので、派遣の延期や中止もありうる点、ご理解の上で応募願います。